

資格紹介 「こども環境管理士」

今回は、保育系の資格の一つ、公益財団法人日本生態系協会が認証する「こども環境管理士」について紹介します！



こども環境管理士とは？

保育、幼児教育は、体験やそのための環境づくりが大切で、自然と触れ合える環境を身近に確保する必要があります。

子どもたちは、自然との遊びの中でたくさんのことを学びます。

そんな大切な自然の環境を実践できる、子どもたちが目を輝かせて遊んでみたくなる保育環境づくりのエキスパートが「こども環境管理士」です！

・受験対策

一か月ほど前から学校で対策の講座が開かれ、出題頻度の高い問題やポイントの解説をきき、同じく学校からの一日一問の問題配信なども活用して臨むことができました。

形式は、択一問題と小論文だったのですが、対策のおかげか、手ごたえを感じて終えることができました。

・受験してみた感想

この受験を通して、外来種や有毒の生物、ビオトープについてなど、今だけでなく、保育者として働く際にも役立つ知識を得られたと感じています。この知識を活かしていきたいです。